

がん検診目標値を見直す背景・必要性

・現在の目標値は、全国の目標値を使用し、5がんともに50%で設定されている。泉大津市のがん検診の受診率はこの目標値から下回っており、胃がん、大腸がん、肺がんは特に目標値とは大きく乖離した受診率になっている。

・受診率の対象者数は、今まで国勢調査の人数を使用しており、計画の目標設定も国勢調査の人数を使用しての受診率だった。ただ、令和4年度から大阪府が国勢調査を分母とした受診率の算定をしなくなった。上記2点から今回目標値を見直すことが必要。

①現在の算出方法 令和3年度受診率(対象者数：国勢調査を基に算定)

胃がん (50～69歳)	大腸がん (40～69歳)	肺がん (40～69歳)	乳がん (40～69歳)	子宮がん (20～69歳)
9.7%	18.7%	12.1%	36.4%	40.5%

②今後の算出方法 令和3年度受診率(対象者数：4月1日時点の人口を基に算定)

胃がん (50～69歳)	大腸がん (40～69歳)	肺がん (40～69歳)	乳がん (40～69歳)	子宮がん (20～69歳)
4.0%	7.1%	4.6%	18.1%	18.4%

<参考>

③国民健康保険の算出方法 令和2年度受診率：4月1日時点の市国保被保険者を分母とした算出方法)

	胃がん (50～69歳)	大腸がん (40～69歳)	肺がん (40～69歳)	乳がん (40～69歳)	子宮頸がん (20～69歳)
令和2年度	7.1%	14.5%	8.1%	21.0%	15.3%

新たな目標値〈案〉

・令和2年の受診率は新型コロナウイルス感染症による受診控えの影響を受けているが、令和3年の受診率は少し上昇している。今後設定する新たな目標値として、コロナ前の令和元年度の受診率を参考に再設定し直す。

令和元年～令和3年度受診率

	胃がん (50歳～69歳)	大腸がん (40～69歳)	肺がん (40～69歳)	乳がん (40～69歳)	子宮頸がん (20～69歳)
令和元年度	6.8%	7.7%	5.2%	18.8%	18.4%
令和2年度	6.1%	6.4%	3.9%	17.7%	18.1%
令和3年度	4.0%	7.1%	4.6%	18.1%	18.9%

泉大津市の新たな目標値（案）

胃がん (50～69 歳)	大腸がん (40～69 歳)	肺がん (40～69 歳)	乳がん (40～69 歳)	子宮頸がん (20～69 歳)
10.0%	10.0%	10.0%	25%	25%

大阪府の令和元年度のがん検診受診率上位 10 市町村の平均を目標値として設定。

参考：(大阪府の令和元年度上位 10 市町村の平均受診率)

胃がん (50～69 歳)	大腸がん (40～69 歳)	肺がん (40～69 歳)	乳がん (40～69 歳)	子宮頸がん (20～69 歳)
9.9%	9.9%	10.0%	25.0%	25.3%